

茅ヶ崎生まれ 茅ヶ崎育ち 茅ヶ崎を創る 茅ヶ崎を創る 茅ヶ崎を創る 茅ヶ崎を創る 茅ヶ崎を創る

- ① 未来を担う子ども達へ！
家族の絆を大切に子育て支援の拡充。愛国心や郷土愛を育み、真の国際人を育てるために、道徳教育を充実します。家庭・地域や社会全体でしっかり支え、自立と社会参加に向けた「生きる力」の育成を目指します。
- ② 「ツケ」次世代に廻さない！
「地域のごときは地域で決める」という自己決定、自己責任の原則に立ち、地域の絆を高め、自助・共助・公助の社会形成を構築し、市民サービスを低下させることなく、行政効率の向上を図り、行政改革を推進し、財政健全化に向けた更なる取り組みを推進します。
- ③ 守ります。私たちの街！
大規模災害による被害の軽減を図るため、都市基盤整備などの防災対策、災害時の地域防災力・地区防災拠点の拡充支援、「公・官・民」の連携の絆のもと、高齢者から子どもまでが安心できる、防災・防犯強化を推進します。
- ④ ちがさき健康宣言！
茅ヶ崎の医療の底上げを図るため、医療・看護・介護・福祉人材の育成・確保を推進し、医療機関と患者との絆を推進します。女性が働きながら安心して出産や育児が出来る就業支援体制を確立。復職のための「主婦インターンシップ制度」を促進し、結婚から子育てまでの総合的な支援を行い、女性が輝ける街を目指します。
- ⑤ スポーツ・文化・芸術活動のさらなる推進！
スポーツ施設の整備・拡充、指導者の育成を図り、スポーツ振興条例の制定を目指します。茅ヶ崎に伝わる浜降祭をはじめ、郷土芸能や文化を子供たちをはじめ多くの市民継承していく機会の創設。スポーツ・文化や芸術活動を通じて、市民の絆が深まることを推進します。



青木ひろし

55歳
無所属

私も青木ひろしさんを応援しています。
推薦します 茅ヶ崎市長 佐藤 光

住みたいまちNO.1を目指して！



- 1 教育と文化の充実を目指します。
- 2 子育てしやすいまちを目指します。
- 3 自由闊達な気風の中、みんなが元気で笑顔溢れる茅ヶ崎を目指します。
- 4 魅力あふれる安全安心の街を目指します。
- 5 経済活性に取り組み期待感のあるまちを目指します。
- 6 行政改革・議会の強化を進めます。

実現して初めて政治です。



榎木太郎

58歳
自由民主党推薦候補

誰もが笑顔になれる茅ヶ崎に！

- ① 子育て体験を活かし子育てしやすい環境づくり
- ② 介護現場で培った知恵を政策に
- ③ 歯科検診やスポーツも取入れ健康長寿にトライ
- ④ 思いやりのあるコミュニティづくり
- ⑤ 「市民の命」を最優先にした防災対策
- ⑥ 茅ヶ崎ゴルフ場の継続（自然環境保護）
- ⑦ 行財政改革（優先順位の見直し）
- ⑧ 議会改革（わかりやすい議会をめざします）



岡崎進

55歳
無所属

道の駅事業の見直しで財源を他に使います！
Facebook & Twitterで岡崎進の検索を！

人とまちをはぐくむ

- ① 地域の活性化
誰もが親しめる郷土を醸成するため、地域社会の絆を深める取り組みと地産地消をより進め、地域社会の振興を計ります。
- ② 福祉の増進
今後進む高齢化の中でお年寄りや住みやすく、住み続けられる環境を創ります。また障害がある方や社会的弱者をみんなで支える心を育む教育に取り組みます。
- ③ 教育環境の充実
格差社会と働き方改革が進む社会の中で、子ども達の教育環境も変化し、また変化が求められるようになってきました。また外部のボランティアなどを交えた放課後学習の機会、部活動補助などの取り組みを目指します。
- ④ 心健やかに暮らせるまち
茅ヶ崎も今後様々な自然災害に見舞われることを避けられませんが、そんな時少しでも被害の拡大を防ぎ、より早く市民が日常生活を取り戻せるよう、防災減災の取り組みの高度化を進めます。
- ⑤ 進化し続けるまち
みんなが暮らすこの茅ヶ崎、今後も市民のニーズに時代に合わせて街づくりを進めていく必要が有ります。そのためには今まさに財政を見直し、財政赤字の縮小に努めます。



たかさき 哲也

55歳
無所属

山田えつこは、12年間の市政を見てきました。そしてまだまだこれから！茅ヶ崎の未来を育てていきたい。

- 1 人を育てる
いじめのない社会づくり、子どもの未来応援事業の推進、教育環境の構築、障がい者等、弱者に寄り添う心のバリアフリー、地域コミュニティ推進
- 2 まちを育てる
観光事業、DMO事業の推進、防災の改善と充実の安心安全なまちづくりの推進、北部地域の問題解決と安心安全なまちづくりの推進
- 3 企業、産業、農業を育てる
農業と福祉の連携で障害者の就業改革の推進、新規就農者の問題解決、企業連携の取組み、企業連携でシニア世代の雇用創出、長寿社会の問題解決、居場所づくりの取組み



山田えつこ

55歳
自由民主党公認

山田えつこの目指す議会とは…
山田えつこのプロフィール

もっと、ほっとに。ちがさき

- 市独自の給付型奨学金を創設します
- 中学校給食の完全実地を目指します
- 子どもたちの教育環境の改善を推進します
- 地震・津波/水害などへの減災を強化します
- 公共施設や民間施設を活用し、お年寄りや障がい者、子どもたちにやさしい地域コミュニティを拡大します
- 自然エネルギーの活用と電力の地産地消を推進します
- 地域企業の促進/雇用の拡大を目指します
- ジョギング（ホノルルマソン走）
- 料理（手製ヨーグルト・玉こんにゃく）
- 第二種電気工事士
- 市民党 茅ヶ崎支部 副代表
- 第五次厚木基地爆音訴訟団 藤沢茅ヶ崎支部委員
- 厚木基地爆音防止期成同盟 藤沢支部運営委員
- 憲法を活かす湘南の会 世話人



久永とある

55歳
市民党公認

すべては茅ヶ崎のために

- 死亡事故0プロジェクト
高齢ドライバーによる暴走、逆走事故が後を絶ちません。政府は、運転支援機能付き自動車限定の免許証新設の検討を進めています。免許証を返納された方へのサポート体制の確立、自動ブレーキなどの先進自動車購入に対する助成などを検討します。
- 市立病院改革
私たちが日頃お世話になっている市立病院が存続の危機にあります。2年連続で10億円近い純損失を計上しています。2015年にあった52億の現金残高はわずか2年で22億円以上が流失しました。お金の問題だけではありません。2016年度には1億円を超える医薬品の窃盗事件が発生しました。外部の犯行ではなく、勤務していた薬剤師の犯行ということで衝撃を受けた方も多かったのではないのでしょうか。徹底した改革を断行します。
- 中学校給食の無償化
中学校給食の無償化の前に、中学校給食を導入しないことには話が始まりません。神奈川県は、国内でも珍しい中学校給食後進県です。都市間競争が激しさを増す中、大きく出遅れているこの分野はなんとか実現しなくてはなりません。そして次に無償化を目指し子育て世帯をバックアップしてまいります。相当な費用がかかるため簡単ではありませんが、目標に向かって全力を尽くします。
- 議員定数の削減
市議会議員の定数の目安の一つに、人口1万人に1名の議員という目安があります。茅ヶ崎市の人口は約24万ですから24名が適正数となり現在の28名では4名過剰ということになります。昨年末、平塚市では定数28から26に減らす条例改正案が可決しました。厳しい財政の中、補助金の削減など市民活動にも痛みが出るなか自分たちだけが守られて良いはずがありません。



水島せいじ

42歳
自由民主党公認

水島せいじさんは、私の大切な仲間です。外務大臣 衆議院議員 河野太郎

明るい茅ヶ崎へ正しく導く

- 子育て環境の充実を進めます！
○小学校教育充実と中学校給食実施 ○子どもに寄り添う教育の充実 ○小児医療費助成制度拡充
- 地域医療の充実を進めます！
○医師・看護師の確保 ○市立病院機能の充実 ○地域包括ケアシステムの充実
- 地域の活力を高めまます！
○農地地盤改良推進 充実 ○住民自治活動の活性化 ○茅ヶ崎技術力集結による新たな産業づくり
- 市民の安心・安全を確保します！
○防災・防犯活動拡充 ○持続可能な行政経営実現 ○R茅ヶ崎駅の混雑・危険解消 ○東南海トラフ地震
- さらなる議会改革を進めます！
○わかりやすい議会広報の作成 ○市政チェック機能の強化 ○市民に開かれた議会の促進
- 勤労者支援策を拡充します！
○障がい者雇用の拡大 ○正規雇用の促進 ○ワークライフバランス実現のための働き方改革



岸 正明

55歳
無所属

共生社会をめざして～障がい者配慮促進条例制定を!!～

私は生まれてから今までずっと、大好きな『茅ヶ崎』の街で育ち過ぎてきました。生まれた時から身体に障がいがある為、多くの人たちの支えの中で羽の会でお出逢いした仲間と共に様々な取り組みや当事者活動を行って来ました。その中でいつかぶつかる壁は、社会的に立場の弱い人と家族の抱える課題と思いが、行政や社会には簡単に届いていかないという現実です。それでも私は仲間たちと共に未来を創り育てていきたいという強い気持ちがあり、声を上げて前に進み続けなければならないという思いを持って、バリアフリー先進都市「ちがさき」に向け全力で取り組みます。

誰にでも住みやすい街づくり実現のために!! 設計では配慮されていなかった文化会館の「みんなのトイレ」を全階に設置、新設のスポーツ施設等を身体が不自由な方でも利用しやすい様に具体的な効果的な改善を行いました。 市内全ての小中学校に特別支援学級を!! 小中学校合わせて特別支援学級の設置目標が半数と開校率が低い為、行政に対し様々な機会を通じて「目標値を全校設置へ」と訴え続けようやく全校設置に動きだしました。 災害弱者だからこそわかる災害対策への取り組み!! 未だ十分とは言えない災害対策に対して、障がい当事者の立場からの意見を伝え、支援を必要とする方々に寄り添った提言を行いました。 どんな状況でも安心して過ごせる場を創るために!! 福祉サービスの充実の為、事業費等が十分でない現状の改善を求め、障がい者団体や家族等と共に行政に交渉し福祉事業の単価引き上げ等を行いました。



とよしま たいち 無所属

「茅ヶ崎っていいよね!」 GOOD SMILE!! ちがさきを「100歳健康のまち」に 「元気な子どもたちがあふれるまち」に 「一人ひとりの声」に耳を傾け、まちづくりを推進しています。

- ちがさきを健康寿命日本一のまちに!! ● 88歳敬老祝い金復活の推進 ● 地域のコミュニティスペース確保の推進 ● がん検診、定期健診（早期発見・早期治療）の推進 ● 小中学校での歯磨きの推奨 ● 民間と連携した生涯スポーツの推進 湘南で一番子育てがしやすいまちに!! ● 中学校3年生までの医療費助成制度の拡充と、中学校完全給食の早期実現 ● 幼児教育の無償化と連携した待機児童（保育園・児童クラブ）解消の早期実現 ● 教職員の増員により、いじめ解消と学力向上の推進

学歴 職歴 地域活動 資格 1955年7月18日生まれ 1978年3月 法政大学 経済学部 卒業 1978年4月 本田技研工業株式会社 入社 1979年5月 神奈川中スイミングスクール 現(株)湘南スポーツデザイン 入社 (株)山田スポーツ企画 現(株)湘南スポーツクラブ 入社 (株)バルバル湘南スポーツクラブ 代表取締役就任 2015年2月 (株)バルバル湘南スポーツクラブ 退職 2015年4月 茅ヶ崎市議会議員 法政大学茅ヶ崎法友会 会長 法政大学神奈川県校友会 副会長 本村 八王子神社 世話役 本村 八坂会 顧問 日本テコンドー協会 神奈川県茅ヶ崎連盟 副会長 (公財) 日本スポーツクラブ協会 マスター 介護予防運動スペシャリスト マスター 中高老年期運動指導士 日本赤十字社 救急法救助員 他



水本 みたひろ 63歳 無所属

立憲民主党 安心して、子育て・介護をしたい!

居場所、子ども食堂、保育の現場で、声なき声に耳を傾けてきました。皆様の声を届け、市民に寄り添った市政を目指します! 【子育て】 保育園・学童保育の待機児童対策 中学校給食の早期実施 いじめ・不登校対策の推進 【介護】 ヤングケアラー・ダブルケアをはじめ介護者の支援 働きやすい職場環境の充実 【環境】 生物多様性、緑の保全 環境負荷の少ない自然 エネルギーの推進 【防災】 クラスター、内水害対策 女性、子ども、障害者、高齢者に配慮した防災対策



早川 ひとみ 無所属

くらし・福祉・教育まもる

住民のねがいにこたえる市政へ 一期4年間、議会で活動する中で感じたことは、安倍政権の悪政のもと市民の暮らしが脅かされており、高すぎる国保料や医療、介護の問題が切実となっていることです。私は、市民のいのちと暮らしを守り抜くために全力で頑張ります。再び市議会で働かせてください。 『わたしのお約束』 自校方式のあたたかい中学校給食を 高すぎる国保料の引き下げ 家庭ごみの有料化ストップ 防災・減災対策の抜本的強化 市営住宅の増設・改善 赤羽根地域にコミバスを



中野 ゆきお なかの幸雄 日本共産党

Keep smiling あんしん あったか あかるい 茅ヶ崎!! 「暮らしやすさNo.1を目指して」

1. すべての女性を応援します。 2. すべての高齢者を応援します。 3. 住みやすさNo.1を目指して。 ● 働き方改革を後押し、企業内保育園の推進で子育てと仕事を両立 ● 中心商店街だけではなく、地域の商店街を応援。路面店だけでなく、地域の商店街を市民病院を中心に医師会、医療機関との連携を強化し市民の命を守ります ● 4R活動の推進と戸別収集の早期実現を目指します ● 農水産業の地産地消の推進、担い手支援や基礎整備を通じて農水産業を元気に ● 観光課を新設。茅ヶ崎市の魅力を国内外にPR ● 岩田はるみ プロフィール 1952年2月29日生まれ 梅田小学校卒、鎌倉女学院中学校・高等学校卒、日本書道専門学校卒、茅ヶ崎市議会議員4期 自民党茅ヶ崎市連合支部女性局長 私も応援しています。 外務大臣・衆議院議員 河野 太郎



岩田 はるみ 自民党公認

一人のために、未来のために!あなたの声をカタチにします!

実績 『全ての防犯灯のLED化で経費の大幅削減を実現!』 市内の防犯灯15,000灯をLEDに変え、年間5,000万円の経費を削減しました 『保育コンシェルジュによる相談と保育児受け入れを拡大!』 各家庭のニーズに合った保育相談により保育枠の拡大を推進しました 『鶴嶺通りの赤橋に【人道橋】を架橋!』 鶴嶺通りの赤橋を安全に通行できるように人道橋を整備しました 『地震による延焼火災防止機器の導入!』 防災対策として延焼火災防止のための感震ブレーカーの設置を推進しました 『一番近くで働く!』やまざき広子の挑戦 ①安心のまちづくり 危険ブロック塀対策と歩道のフラット化を推進 市立病院の経営改革と医療の充実を推進 ②子育て世代の応援 待機児童の解消、小児医療費を拡充 ③高齢者世代の応援 地域包括ケアシステムを充実 ④働く人を応援 市内企業の支援と企業誘致施策を推進 『一世代一 昭和32年 茅ヶ崎生まれ 昭和51年 私立向上高等学校卒業 昭和51年 大手生命保険会社入社 家族構成:夫と長女と母の4人家族 茅ヶ崎市議会議員2期



やまざき ひろこ 日本共産党

進化し続ける基本政策!

この街が、好きだから もっと住み良い茅ヶ崎に! 市民の声を、もっと市政へ! 市民の声をカタチに!16年間の主な実績! ●平成15年 議員デビュー時から西口駅建替を主張!実現! ●平成17年 松浪中学校耐震補強と大規模改修完成! ●浸水被害軽減のための浜竹雨水幹線工事完了! ●松浪地区念願のコミュニティセンター平成27年4月完成! ●要望が多かった小和田保育園前バス停設置! ●要望が多かった場所への郵便ポストを設置! ●商店街街灯を設置!・ホノルル市との姉妹都市締結!...等 ●平成15年度市議会議員初当選後、4期連続当選 ●平成14年 山梨県甲州市(旧塩山)生まれ ●平成14年 安川情報システム(株)退職後、政治養成塾4期生卒業 ●平成25年度市議会議員就任、現在に至る



ひるせ ただお 無所属 (72歳)

市民のいのちとくらしをまもる

住民のねがいにこたえる市政へ 今こそ地方政治が国の悪政に抗して、住民のくらしを守らなければなりません。私は、「自校方式であたたかい中学校給食を」など皆さんの切実な要求を届けるために全力で頑張ります。 『わたしのお約束』 自校方式のあたたかい中学校給食の早期実現を 特別養護老人ホームの増設 家庭ごみの有料化ストップ 防災・減災対策の抜本的強化 公契約条例の制定、住宅リフォーイム助成制度の創設。 『道の駅』計画の中止 ●中島・柳島地域にコミュニティバスを 国保料の引き下げ



金田 のぶ かなだ 日本共産党

多様性を誇れるまち すべての人の命が大切にされ 居場所と出番のある社会へ

誰もおきざりにしない～まっとうな政治づくり～を茅ヶ崎から国政へ発信



こいそ妙子 立憲民主党公認

私が目指すこと

- 1. 子どもの権利条約の「生命・生存・発達権利」を保障し、どの子にとってもその素晴らしい成長ができるよう支援する仕組み
2. 生きる力を生み出すための教育と生涯を通じた学びの保障
3. 若者・高齢者・障がい者すべての人が、その人に合った場所・内容で、意欲をもって働くことができる社会の実現
4. 人々が交流する地域の居場所づくり
5. 安心して老いを迎えるために、介護と医療の連携をひろげる
6. 大災害に備え、地域の状況に合わせた有効な防災・減災計画の普及
7. 都市部の緑、残された貴重な自然環境保護に実行性のある計画
8. 原発ゼロを目指し再生可能エネルギーの普及と原発被災者の救済

プロフィール

1951年 東京生まれ大宮育ち 日本女子大卒
1982年 子連れで公民館活動 以後、小和公民館運営 審議会委員などを務める
1992年 小和小学校PTA運営委員長
1995年 (財)県民男女共同参画推進 協会専任職員
1996年 横須賀市フォーラム労働組合を設立 執行委員長、書記長を務める
2002年 茅ヶ崎市民男女平等参画プラン 推進協議会会長
2005年 「茅ヶ崎市自治体基本条例」 市民検討委員
2006年 精神障がい者支援施設 NPO 法人アジールの理事長
2007年 茅ヶ崎市議会議員 当選
現在 茅ヶ崎 茅ヶ崎女子サッカー観戦

地域の声を活かした 確かな実績と実行力!!



無所属 花田 ますこと 58歳

花田まことが実現を目指す重点項目

- 1. これからの超高齢化社会を見据え、手軽に高齢者の健康寿命を延ばすための施設の整備。
2. 待機児童対策など子育て支援の充実に加え、保育園と幼稚園の補助格差の是正。
3. 老朽化したインフラの計画的保全。地震・津波対策等都市防災機能の拡充。
4. 各地域の諸問題を解決するための調査研究及び対策。地方自治体として地球環境を守るためのCO2削減等。



茅ヶ崎市長 二期目 南湖在住
茅ヶ崎市長 二期目 南湖在住
茅ヶ崎市長 二期目 南湖在住
茅ヶ崎市長 二期目 南湖在住

みんなイキイキ 100年住みたい街「ちがさき」へ

☆市内人口減少に歯止めを。⇒『持続可能な街』に! ☆財政健全化で人に投資を。⇒『自立可能な街』に!

- 子育て支援: 小児医療費助成を中学3年生まで拡充、父子・母子家庭世帯に共助型シェアハウスを提供
教育支援: ICT活用と武道体験で学びと育ちを支援、教職員の勤務環境改善と小学校へのエアコン導入
就業支援: 若年未就業者やリタイア・シニアの学び直しを支援
高齢者・障がい者支援: 郊外への移動販売、ATMサービス等を早く普及
防災・減災推進: 関係機関と連携し、災害時相互応援協定を拡大
環境保全: 関係機関と連携し、資源物の再資源化
財政健全化: 公共施設整備等、予算全般の再点検と見直し
地場産業振興: 空家やオフィス環境の無償提供、市民株主制度
茅ヶ崎産物推進: 空家やオフィス環境の無償提供、市民株主制度
茅ヶ崎産物推進: 空家やオフィス環境の無償提供、市民株主制度
茅ヶ崎産物推進: 空家やオフィス環境の無償提供、市民株主制度



ふじもと 藤本けいすけ 立憲民主党公認

【プロフィール】「令和」新時代を皆様とともに!
1961年10月21日生まれ(57歳) 茅ヶ崎市長(市内在住23年)
熊本県立済川高等学校、中央大学法学部 卒業
茅ヶ崎市長選挙審議会委員、茅ヶ崎市防犯リーダー、城山三郎会館の会館長
NTT東日本 埼玉支店 課長、NTTデータ 第一金融事業本部 担当部長、
データリンクス 執行役員(ニュービジネス推進部長)等を歴任
沖繩土地流通手続 南南修武館(茅ヶ崎、藤沢ほか) 館長・教士八段

地域が主役、心ふれあうまちづくり。



小島かつみ

情熱! 行動! 創造! まもる責任 変える勇気
私達市民は、住み慣れた地域で四季を愛でながら丁寧な暮らしを続けたいと願っています。それを支え実現させるのは行政であり、地域力だと考えます。超高齢化社会を迎え、今後の不安が高まってきた今、地域の皆様が各々の力を出し合って地域を支える「コミュニティ」の維持と発展が求められています。
小島かつみは二期目茅ヶ崎市長選挙環境厚生常任委員会副委員長として、上記課題への政策提言や一般質問を通じ積極的に取り組んでまいりました。又、出身地域(秋田)に於いては、NPO法人を組織し小川川右岸向田緑地を中心とした周辺に桜や萩の植樹、河川敷の美化活動を進め、地域住民の憩いの公園として親しまれています。
地域に根を張った2、3期8年の活動と実績は、次なる3期目まで結実の時を迎えようとしています。引き続き新しい町づくり、地域づくりに情熱! 行動! 創造! を政治信条とし日々努力してまいります。
皆様方の力強いご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

あたりまえの事こそ大切だから 人に優しいまちづくりを目指します

- 市議会議員4年間の取り組み実績
小・中学校にエアコン: 2018年9月より中学校、2019年6月より小学校稼働開始となります。
通学路を安全に: 毎年1回の通学路危険箇所の提示が通年対応となりました。
中学校に給食を: 2018年度中に中学校給食検討委員会が立ち上がり導入の検討が始まりました。
2回地提訴を問題化: 市による鶴が台団地と浜見平団地の地提訴を問題視。話し合いで解決すべきであると提案しました。
今後さらに取り組むべき課題
中学3年生まで医療費を無償化へ: 現在小学4年生から6年生は1回の負担額が500円。中学3年生まで拡充し、全学年無償化を目指します。
茅ヶ崎市で作る安全講習会: 自転車事故多発地域である茅ヶ崎市の自転車マナー向上のために、市独自の講習会を実施し、事故を無くすように努力します。
茅ヶ崎の誇りと力強さを取り戻します: なんとなく不安や不満の多い時代。茅ヶ崎をしっかり立て直すよう全力で努めます。



藤村ゆかり 現職

なぜ市議に? 全ての中心に市民 安心 信頼 共感



山田秀砂 無所属

市民活動を続けられた4年間で、9,000名以上の市民が広域避難場所確保などの要望をし動いても、議会は全員一致で否決したという経験から、市民に最後まで寄り添い、最善を尽くしてくれる市議が一人でもいれば、このように市民の要望活動が無駄にならず、何かを変えて行くことが出来たと確信するに至りました。
災害時の議会の力の差が命の差に直結することは間違いなく、私は議員となり市民と共に最後まで最善を尽くすことを決意いたしました。
山田秀砂の詳しい政策や活動内容をホームページで是非ご覧下さい。
公式ホームページ https://hisa-yamada.net

従来の延長に未来は描けない。今...

市政の転換!! が求められています。



石田ひでき 無所属

- 財政: 持続可能な財政への転換
音楽: 音楽のまち Chigasaki
平和: 平和都市構想
茅ヶ崎の最大の弱みは、産業基盤が弱いこと。稼げないのに使おうとすれば、国と将来世代に依存するしかありません。自主財源の範囲でやりくりして市債残高を減らすこと、それが『持続可能な財政』への第一歩です。
茅ヶ崎の最大の強みは、多くの音楽家が輩出してきたことです。才能と場所と仕事と聴衆を結びつけて共存共栄していき生態系(産業クラスター)を意図的に計画的に創っていくこと、それが『音楽のまちChigasaki』構想です。
特定の政治団体による市民の表現活動への制約が顕著になっています。市民活動のあらゆる場面で、自己の自由と同様に他人の自由を尊重することによって、平和と創造がもたらされる社会を作ること、それが『平和都市構想』です。

皆様の声をカタチにします!

3期12年間「皆様の声をカタチに!」をモットーに、大好きな茅ヶ崎のために走ってきました。これからも皆様の小さな声をキャッチし誠実に動いてまいります!

- 実現しました
★日本初! 新型防災ラジオ導入★
★茅ヶ崎養浜事業に国の補助★
★自転車とまれ! ステッカー設置★
★中学校給食推進へ大きく前進★
★振り込め詐欺犯罪防止を推進★
★市内全中学校への給食導入★
★障がい者の輝く社会へ自立支援生活援助支援と就労定着支援★
★豊かな高齢社会のための「健康寿命」延伸施策の拡充★
★災害に強い街づくりとして「まるごとまちごとハザードマップ」推進★
★いじめをなくすための「脱いじめ傍観者プログラム」の推進★
★子どもたちの「本との出会い」を広げる学校司書の導入★



公明党 滝口友美



明るくやさしくあたたかく
21世紀の茅ヶ崎市の創造に向けて全力で取り組みます
加藤だいし
無所属 56歳

● 社会保障の充実

医療・福祉・介護の連携を推進するとともに一般介護予防事業(転倒予防教室・フレイルチェックなど)に引き続き携わり健康寿命の延伸を図り、高齢者が安心していきいきと暮らせる豊かな長寿社会の実現に取り組みます。小児医療費助成事業の拡充や待機児童の解消、中学校給食の実施など、子ども子育て支援の充実を図り、引き続き子どもを産み育てやすい環境の整備に取り組みます。

● 災害に強い地域づくり

自助・共助・公助を推進するとともに、応急手当救命の普及啓発を推進に努め、大規模災害や突発的な発症事故等から市民の命を守り安心安全な市民生活と災害に強い地域づくりに引き続き取り組みます。

● 良好な地域コミュニティの形成

市民活動・地域活動を通じて良好な地域コミュニティの形成に努めます。

● SDGs(エス・ディー・ジーズ)持続可能な開発目標の推進

推進に取り組み、誰一人として取り残さない社会の実現に取り組みます。

● スポーツ・文化の振興、議会・行政改革の推進、産業の振興など

茅ヶ崎生まれの茅ヶ崎育ちの56歳。茅ヶ崎小、茅ヶ崎一中、茅ヶ崎高校、東海大学政経学部卒。平成3年初当選。茅ヶ崎市長、茅ヶ崎市議会議員6期24年。この間、議会運営委員長、総務常任委員長、農業者委員、監査委員等を歴任。現在、都市建設常任委員長、海岸地区社会福祉協議会理事、高齢者支援リーダー、フレイルサポーター、認知症サポーター、防災リーダー、茅ヶ崎市応急手当普及協会普及員、海岸地区まちから協議会運営委員、NPO法人茅ヶ崎野球協会会長、東海岸地区体育振興会会長、県立茅ヶ崎高等学校同窓会理事、八大龍王神輿保存会相談役(公財)日本サッカー協会公認D級指導者、公認4級審判員



木山こうじ
無所属 新人

しがらみのない政治! 茅ヶ崎に新しい風を!

木山こうじが掲げる4つのテーマ

- ① 子育て環境の向上
小児医療費助成制度支援・中学校給食導入支援・ニーズに合った保育環境推進
- ② スポーツで地域活性化
青少年育成支援・スポーツで健康寿命を延ばす取り組み・スポーツを活用し茅ヶ崎をPR
- ③ 安全と安心の街づくり
災害対策の強化支援・人が集まる場所のバリアフリー化推進・自然環境の保護推進
- ④ 茅ヶ崎市議会の強化
「ムダ」の徹底排除・市民に分かりやすい情報公開・若者の政治参加推進

木山こうじ 検索



PROFILE:茅ヶ崎市浜竹在住
私立桐蔭学園中学・高校卒業
私立関東学院大学 法学部卒業

元北京オリンピックテコンドー
日本代表強化指定選手 **37歳** 無所属 新人



無所属
ほそや かずひこ
かずひこ
六十歳

行動主義。

茅ヶ崎—愛・絆—
有言実行。茅ヶ崎のために!

茅ヶ崎生まれ、茅ヶ崎育ち、生粋の茅ヶ崎っ子。大好きな茅ヶ崎で、これまでに様々な活動に携わってきました。防災、地域の活性化、人と人の絆など、もともと茅ヶ崎を良くしていきたい、その為の行動を起こします!

ほそやの実績
4つのS

もっとワクワクする茅ヶ崎に!!

- Southern all stars
① サザン茅ヶ崎ライブ署名の発起人
サザンを茅ヶ崎にの熱い思いから、ボランティアの方々6万人の署名を集め、2000年の茅ヶ崎ライブを実現に導きました。
- Shonan festival
② 湘南祭発展の立役者
今年2019年には第25回を迎える湘南祭、地域に根付いたイベントにするために物販、飲食部門の担当責任者として発展に貢献してきました。
- Saigai volunteer
③ 災害ボランティアTAJ
2011年の東日本大震災後にボランティアとして現地入りしその年の10月にボランティアチームTAJ (Team Aid for Japan) を立ち上げ現在も東北の方たちと交流を続けています。
- Shotenkai
④ 商店会の活性化
若手商店主で組織された木曜クラブリーダーとして地域イベント、販売促進に尽力してきました。

Profile

- 茅ヶ崎小学校卒
- 茅ヶ崎第一中学校卒
- 鎌倉学園高校卒
- 東海大学経済学部卒
- 昭島市 代表
- 湘南祭実行委員長
- 茅ヶ崎にサザンを呼ぼう市民の声 実行委員長
- 湘南祭商店会 副会長
- Team Aid for Japan (TAJ) 副代表
- 山の手四つ葉会理事